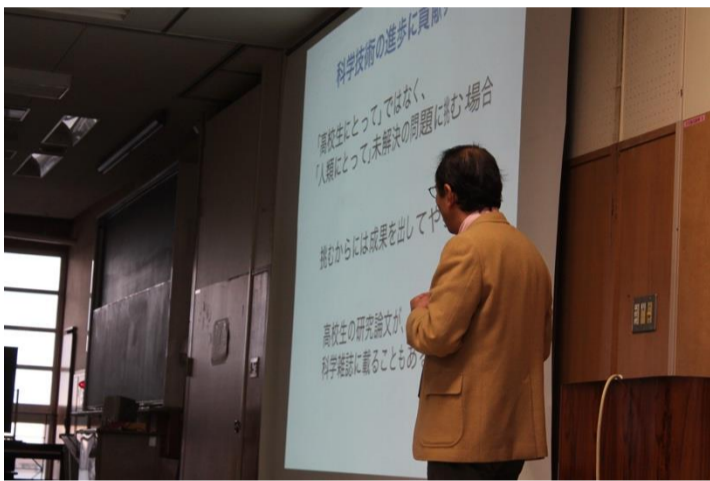


《 課題研究講演会 》

12月17日に行われた課題研究講演会では、東北大学大学院生命科学研究科准教授の酒井聡樹先生をお招きして、課題研究を始めたばかりの私たちが実践できるような、非常に具体的な講演をしていただきました。

「これから研究を始める仙台一高生のために」



＜講演の内容＞

- ・新聞の科学欄に載るような内容を目指してみよう。高校生の研究論文が本格的な科学雑誌に載ることもある。
- ・「問題を発見する能力」「意義を説明する能力」「解答を導き出す能力」「わかりやすく正確に伝える能力」が必要。いずれも訓練あるのみ。
- ・研究成果を論文にまとめるのも、発表するものも、他者に伝えるため。他者の興味を引けない研究にならないようにする。
- ・テーマ設定は非常に重要。関連書籍を読むなどして、何かおもしろいことがないかたくさん悩もう。
- ・研究が始まったら、文献読み・予備実験・予備調査などいろいろ試してみよう。
- ・完全に答えられない問題は細分化して考える。



以下、生徒の感想を一部抜粋して掲載しております。

- ・研究において、取り組む問題が未解決であることと、その解決を多くの人々が望んでいることが大切だと分かった。
- ・テーマ決めの際、先行研究と被らないようにという観点でいたが、他者がその問題の解決を望んでいるかという観点では見たことが無かった。
- ・研究は、自分たちで調査するだけでなく、他者に伝えて発信していくことこそに意味があると知ったので、発表することにも力を入れようと思った。



- ・自分が興味を持っていることの面白さを、他人にいかにか伝えるかを考えた発表内容にしていきたいと思った。
- ・他者に分かりやすく説明する能力は簡単には身につかないと思うので、学術の時間だけでなく普段の授業でも少しずつ練習していきたいと思った。

《 先端科学技術講演会 》

1月18日に慶応義塾大学大学院 政策・メディア研究科教授の蟹江憲史（かにえ のりちか）先生をお招きし、1年生を対象に先端科学技術講演会がありました。「SDGsとはなにかーその意義と活用方法ー」という演題で、最近、社会に広まりつつあるSDGsとは何か、またそれに関する取組みについてお話いただきました。

SDGsって??

SDGsとは Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称です。2015年に国連で採択された、世界が2030年までに達成すべき17の目標を示したもので、国連加盟国のすべてが同意を示している目標です。SDGsは2025年に開催される大阪万博のメインテーマにもなっていて、企業や自治体でも様々な活動が始まっています。

↓ SDGsの17の目標



日本で行われているSDGsに向けた活動例

・SDGs未来都市

SDGsの達成に向けて、経済、社会、環境の3つの側面の統合的な発展に向け事業を行っている全国で29の自治体を政府が「SDGs未来都市」に認定し、助言や支援をしている。(宮城県では東松島市が選定されている)

・ジャパンSDGsアワード

SDGsに向けた活動を促進するとともに、SDGsの達成に貢献した企業や団体を毎年表彰する。

この他、楽天などの一般企業でもフェアトレード商品の販売などといったSDGsへの貢献を意識した活動を始めています。

以下、生徒の感想を一部抜粋して掲載しております。



・未来を予測して課題を解決していくことが大切だと思い、今自分たちが行っているSSHの研究も視野を広げると、国際問題の解決につながるのではと考えた。

・SDGsは身近な企業や団体も多く関わっていて、高校生でも手近に始められることも多いので、このような考え方をこれからの生活に取り入れていこうと思う。

・自分が起こした行動が一体どの課題解決に繋がるのか、何のための行動なのか、そんな認識が私たちには必要だ。ルールについてとられない新しい発想を大切に、できることから社会に貢献したい。

編集後記

上記の二つの講演会では、今後の課題研究を進めていくうえで様々なヒントを得られたのではないのでしょうか。それらを自分たちの課題研究に生かせるように、今後の活動も計画を立てて進めていくことが大切です。

2月9日にはそれぞれのゼミで中間発表会があります。まずはそこに向けて、班ごとに先輩などのアドバイスを聞き、頑張っていきましょう。

